

## 活動報告・2023年5月号



### 会議関係

#### 中期計画ワークショップ打ち合わせ (4月13日)

7月、カリタスジャパン中期戦略計画(2024-2027)立案のため、3日間のワークショップが開催されます。この日はワークショップのファシリテーターであるフランク・デ・カイレス氏に、これまでの活動のふりかえりや参加者の情報を提供するとともに、意見交換をしました。

#### 援助部会 (4月21日)

今年2回目の援助部会が行われ、ウクライナ支援、トルコ南東部地震支援の募金額や支援額、送金済みの海外緊急案件について報告がありました。審議事項では援助審査会から国内案件2件、海外案件5件の提案があり、審議の結果7件とも承認されました。

#### CJ委員会 (4月25日)

今年2回目のカリタスジャパン委員会では、カリタスジャパン規約の暫定版案について審議し、2022年度の決算報告と分析、TOGETHER WE キャンペーンなどについて討議しました。

### 援助金交付先一覧 (2023年4月1日~30日)

#### ■国内援助

##### フードバンク TAMA

多摩地域にある児童福祉施設等への食支援プロジェクト  
**1,700,000円**

フードバンク TAMA では、八王子市・日野市・立川市・昭島市を中心に子ども食堂を利用している児童や、児童福祉施設などに入所・利用している児童への食支援を行っています。カリタスジャパンは、ニーズが増加している食糧支援活動を支援しました。



子育て家庭に届けられたプレゼント

#### ソスペーゾ多摩

##### 新型コロナウイルス禍の生活困窮家庭に対する食料支援事業 **1,000,000円**

フードバンク TAMA の活動から多摩市の部分を引き継ぐため、ソスペーゾ多摩を立ち上げました。「ソスペーゾ」とはイタリア語で「保留」の意味で、コーヒーを飲むときに裕福な人は2杯分支払い、1杯分は貧しい人に使ってもらうしくみを指します。カリタスジャパンは同団体の立上げ支援を行いました。



寄付された食材を加工するスタッフ

#### ■海外援助

##### カリタスマラウイ

##### サイクロンフレディ対応プロジェクト **1,490,900円**

マラウイでは、今年に入ってから洪水による被害が拡大していましたが、3月、サイクロンフレディの直撃によって状況はさらに悪化しました。学校、医療施設などの行政サービスが止まる中、カリタスマラウイはシェルターや食糧、飲料水の提供、医療や教育支援を実施しています。

### 2023年4月1日~30日 献金額(円)

運営寄付	1,250
四旬節献金	4,205,938
国内援助	336,000
海外援助	1,816,386
クリスマス献金	39,367
スーダン支援	25,463
ウクライナ危機人道支援	3,203,479
トルコ南東部地震救援募金	11,116,133
新型コロナ緊急募金	36,000
マンスリーサポーター	605,000
合計	21,385,016

東日本大震災の募金受付は2021年3月末日を以て終了しております。